

# 防止隊だより 令和7年4月号

特集：カーボンニュートラル貢献施設見学会を開催しました  
イベント紹介：CO<sub>2</sub>見える化報告会を開催します

特集：カーボンニュートラル貢献施設見学会を開催しました

## 私たちの未来を描くカーボンニュートラル ～クリーンな都市ガスの先進技術～

### 東邦ガスの先端技術が詰まった研究所と未来のまちを見てみよう！

2月6日（木）、私たち防止隊は会員の皆様を対象に「カーボンニュートラル貢献施設見学会」を開催しました。愛知県内にある東邦ガスの先端技術が詰まった2施設を巡りました！

1つ目の施設は東海市にある、昨春開設されたばかりの「CaN-Lab（キャンラボ：東邦ガス技術研究所）」です。名前の由来は「Carbon Neutral Laboratory」の略で、さらに「みなさまと一緒にカーボンニュートラルを実現できる（Can）」というメッセージが込められています。一般の見学者は受け入れていないため、防止隊だからこそ実現できた貴重な見学でした。

2つ目の施設は名古屋市港区にある「みなとアクルス・エネルギーセンター」。約33haの敷地を持つ「みなとアクルス」のすみずみまでスマートエネルギーを行き渡らせられる、まちの心臓部のような施設です。

今回は各施設の見学を通じて垣間見えた、カーボンニュートラルに貢献する先進技術の一端をご紹介します！

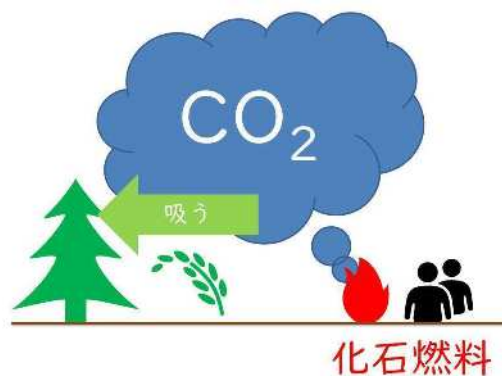
### そもそもカーボンニュートラルって？——二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）に注目して

主な意味は「CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出量と吸収量が差し引きゼロとなっている状態のこと」（※）です。私たちが化石燃料を燃やして温室効果ガスを排出し続ければ、地球温暖化は止まりません。その一方で例えばCO<sub>2</sub>は、陸や海の植物などが吸収してくれます。

さらに化石燃料以外のエネルギーを使ったり、排出されたCO<sub>2</sub>を回収したりするのは、カーボンニュートラルへの貢献になり得ます。そうして排出と吸収のバランスが取れて差し引きゼロになれば、温暖化を防止できるでしょう。私たちの暮らしとCO<sub>2</sub>は、地球温暖化と深いつながりがあります。

ところがCaN-Labで学んだのは、化石燃料である都市ガスの施設がカーボンニュートラルに貢献するという、まるで錬金術のようなことでした。

そのキーワードとなるのが「e-メタン」です。

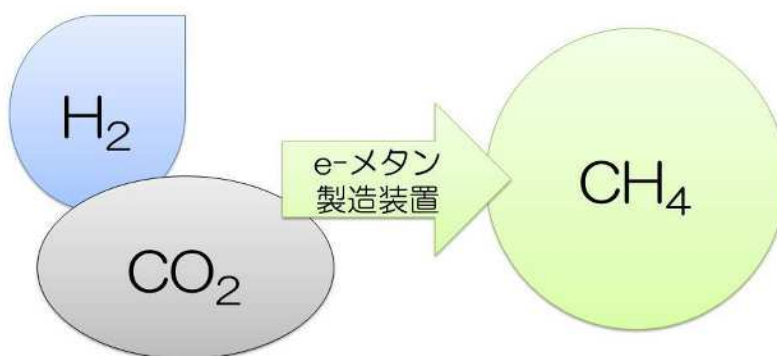


私たちの暮らしとCO<sub>2</sub>との関わり  
※岡崎市地球温暖化対策実行計画  
（区域施策編 p.111 参照）

## 見学①CaN-Lab：e-メタンが実現する都市ガスのカーボンニュートラル

e-メタンとは「非化石エネルギーを原料にした水素とCO<sub>2</sub>から作られるメタン」のことです。

メタンは都市ガスの主成分なので、e-メタンが安定供給できれば化石燃料に頼らずに都市ガスを使えるのです。もちろん成分自体は一緒なため、今ある都市ガス施設や家庭用機器も、変更することなく使えます。



CaN-Labの見学コーナーではこのe-メタンを始めとした先進技術について、試験装置や模型などを見ながらわかりやすく説明してもらえました。e-メタンの製造によって、海外から輸入しているガス調達が大きく変わり得ることなども興味深いものでした。

今回、CaN-Labで受けた説明の一部を紹介します。

- 2017年度から知多市南部浄化センターの下水処理により発生したバイオガスを精製し都市ガス原料として利用していますが、2024年からはこのバイオガス精製で発生したCO<sub>2</sub>をe-メタンの原料としています。
- e-メタンを都市ガス原料として利用するのは**東邦ガスが国内初**です。
- この実証のe-メタン製造量は1時間あたり5立方メートルで、年間製造量は約100世帯分の都市ガス消費量に相当します。
- 水素製造装置は1時間当たり20立方メートル製造します。

現在はどうか製造実証の段階で、ガス業界では2030年までにe-メタンを1%導入、2050年までに90%導入を目標に掲げているとのこと。近い将来、私たちが使用する都市ガスもe-メタンになっているかもしれませんね。

## 見学②みなとアクルス・エネルギーセンター：まちづくりの未来形

ここでの見どころは、みなとアクルスのエリア全体に電気・熱・ガスを一括供給しつつ、エネルギー需給情報まで一元的に管理できるスマートエネルギーシステムです。

見学を通じてその姿を垣間見ることができ「まちづくりの未来形が、ここに結集されている」と感じました。エリア全体での省エネルギー化と脱炭素化によって、商業、スポーツ、住宅などが集まったスマートタウンが実現されているのです。参加者からいただいた「エネルギーを創る人も使う人も一緒に省エネに取り組める町づくりに感動しました」という感想のように、センターに集まった情報の見える化によって、暮らしのエネルギーを他人任せではなく自分ごととして捉えられるのが魅力的でした。



みなとアクルス・エネルギーセンター外観

【各施設のさらに詳しい情報は以下のウェブページをご覧ください♪】



東邦ガス株式会社 | プレス  
リリース CaN-Lab



みなとアクルス | スマート  
エネルギーシステム

### 〈見学を終えた参加者の声〉

東邦ガスの多角的な取組に  
ついて勉強になった

環境に優しく、人々が住  
みたい地域だと思った

大変見どころが多く、  
一日中いても飽きない

身近なところでカーボンニュ  
ートラルが実現できている  
社会を目にしました

目で実物を見たり触った  
り、実生活の中のものでイ  
メージしやすかったです

広大な土地でエネルギーを効  
率よく利用、生成しているこ  
とに感心しました

お知らせ①：岡崎市地球温暖化防止隊、今後のイベント開催予定スケジュール

| イベント名                   | 日程           | 内容                                                                                                                                                                | 実施部会                        |
|-------------------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| CO <sub>2</sub> 見える化報告会 | 5月10日<br>(土) | 市内3カ所にCO <sub>2</sub> 濃度測定局を設置し、継続的な測定・分析・評価・情報共有を通じて、脱炭素の地域づくり活動を進めています。そこでCO <sub>2</sub> 濃度の分析やデータ活用方法について報告会を開催します。場所は竜美丘会館303号室で、時間は13:30～16:30、先着30名様の予定です。 | CO <sub>2</sub> 測定プロジェクト委員会 |

\* 申込方法など詳しい情報は、市政だよりもしくは岡崎市地球温暖化防止隊事務局までご連絡を♪

お知らせ②：岡崎市地球温暖化防止隊、各種会議開催予定日

役員会：代表・副代表・部会長・会計・監事・アドバイザー

| 日付       | 時間      | 開催場所         |
|----------|---------|--------------|
| 4月10日(木) | 19時～21時 | ZOOM オンライン開催 |

部会・委員会

| 部会名・委員会名 | 日付       | 時間       | 開催場所         |
|----------|----------|----------|--------------|
| 交通委員会    | 4月14日(月) | 19時半より開催 | 図書館交流プラザりぶら  |
| 広報部会     | 4月26日(土) | 13時半より開催 | りぶら活動コーナー    |
| 自然委員会    | 4月10日(木) | 19時より開催  | ZOOM オンライン開催 |

【イベント紹介：CO<sub>2</sub>見える化報告会 ～CO<sub>2</sub>の見える化の最前線を学ぼう!!～】

私たちの暮らしのすぐそばにあるにも関わらず、意識しづらい温室効果ガスである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)。この動きを身近に感じられるよう、名古屋産業大学と岡崎市地球温暖化防止隊、賛助会員であるグリーンフロント研究所株式会社の連携プロジェクトとして、岡崎市内3カ所にCO<sub>2</sub>濃度測定局を設置しました。継続的に測定・分析・評価を行い、脱炭素の地域づくりを推進しています。

本報告会では、まず『ゼロカーボンシティ岡崎』実現に向けて、事業者・市民として求められる対策や身の回りのCO<sub>2</sub>削減効果の見える化といった、実践的な紹介をします。

次に名古屋産業大学・岡村教授より、これまでの測定結果などを市民のみなさまにご報告します。さらに市街地でのCO<sub>2</sub>計測・モニタリング調査を実際に体験していただくとともに、科学的データを活用した、新たな地球温暖化防止活動への展開について話し合います。

目に見えないCO<sub>2</sub>を見えるようにすることを通じて、私たちの暮らしを一緒に考え直してみませんか？

- ◆日時：令和7年5月10日(土) 13:30～16:30
- ◆定員：30名(先着順)
- ◆場所：岡崎市竜美丘会館(岡崎市東明大寺町5番地1)  
※公共交通機関の利用を推奨します。
- ◆お問合せ：岡崎市地球温暖化防止隊事務局  
(岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課内)  
電話：0564-23-6786  
Mail：ondankataisaku@city.okazaki.lg.jp

- 岡崎市内のCO<sub>2</sub>濃度の状況は、下記のウェブサイトで確認できます。  
<https://sites.google.com/view/gfco2/>

- CO<sub>2</sub>濃度測定プロジェクトの紹介動画もご覧ください。



岡崎市地球温暖化防止隊事務局  
【岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課内】  
TEL：0564-23-6786 FAX：0564-23-6536  
Eメール ondankataisaku@city.okazaki.lg.jp



2025年3月発行